

2019 年度 福祉助成金（活動助成）成果報告書 提出用

公益財団法人 橋本財団
理事長 橋本 俊明 様

2020 年 4 月 23 日

| | | | |
|--------------|---|---|----------|
| ふりがな | とくていひえいりかつどうほうじん しゅうろうけいぞくしえんえーがたじぎょうしょきょうぎかい | | |
| 団体名 | 特定非営利活動法人 就労継続支援 A 型事業所協議会 | | |
| 代表者名 | 役職名 | 理事長 | 氏名 萩原 義文 |
| 連絡先 | 住所 | 岡山県岡山市北区青江五丁目 1 番 7 号 | |
| | TEL | 086-224-7677 | |
| | E-mail | hope912npo@shiro-cleaning.com | |
| | URL | http://www.shurou-a.org/ | |
| 設立年（西暦） | 2009 年 2 月 27 日(2013 年 10 月 24 日法人格取得) | | |
| 主な活動 | ① 会員(A 型事業者)間における労働関係並びに福祉制度に関する定期勉強会 ② 会員(A 型事業者)が抱える経営課題等の話し合い(農業部会開催含む) ③ 関係する機関等(行政、教育、労働)との連携並びに国等への政策提言 他 | | |
| 活動の対象者 | 就労継続支援 A 型事業者 (就労を希望する障害者及び同支援関係者) | | |
| 助成活動名 | 「障害者雇用に関する研究大会 in おかやま」 | | |
| 助成額 | 1,500,000 円 | | |
| 実施内容 | 目的 | 障害者雇用の現状と課題、そして今後に向けて障害者の希望や特性を踏まえた働き方を実現してゆくための各関係者個々に期待される“役割”を議論し深めていくことを実施目的とした。 | |
| | 内容 | 主な対象者 : A 型事業経営者、教育・行政関係者、就労支援関係者他 人数 : 約 200 人 実施場所 : 三木記念ホール(岡山市北区駅元町 19 番 2 号) 実施スケジュール : 2019 年 6 月 22 日(土) 10:00~16:00 内容 : シンポジウム、行政説明、基調講演 他 | |
| | 成果 | 障害者雇用に関係する岡山県内の各種団体(企業、A 型事業所、就労移行支援事業所、自治体、学校関係者等)が多数参加するとともに、近隣府県からの同様の参加も見られ、A 型事業所が今、大きな経営環境の変化の中にあって、持続可能な事業所として、利用者や家族、地域の関係者等が安心できるための将来への見通しの必要性や実践課題等について共有ができた。 | |
| 今後の課題と対応策 | まだまだ、現状整理等に留まった感があります。私たち関係者は、今後とも障害者の方が今まで以上に地域で活躍できる場を創ること、そして障害者の方がやりがいを感じられる環境に変えていくことを目指し、今後も就労支援の推進に努めます。 | | |
| 参加者・利用者の感想など | 当日のアンケートは未実施ではありましたが、協議会あての電話等で、障害者雇用に関する現状課題等について理解を深めることが出来たとの声を多く聞いています。また、行政関係者からも開催に関する高い評価をいただきました。 | | |



写真の提出